

#### 第40回東京同窓会報告

第40回川辺高等学校東京同窓会総会を前日に控えた平成28年6月17日(金)、新宿ワシントンホテルで、東京同窓会役員・今年度総会幹事の代表8名と、鹿児島から上京した大坪憲市(昭和41年卒)本部同窓会会長、昭和46年～49年まで川辺高校に保健体育科の教諭として在籍された鯉坂政弘先生、本校からは東郷孝仁校長、渡辺裕介同窓会係の4名との交流会が開かれました。交流会は、内村哲也(昭和50年卒)東京同窓会副幹事長の司会進行の下、穏やかな雰囲気の中で進みました。会の途中では、大坪同窓会会長が本部の取り組みや川辺の近況報告が、東郷校長は新任の挨拶とともに、学校の近況報告がありました。

翌18日(土)、同じホテルで、200名以上が集まって東京同窓会総会及び懇親会が開催されました。総会に先立ち11時から故川口幹夫氏(元NHK会長)のご息女である歌手の川口京子氏とピアニストの長谷川芙佐子氏による特別コンサートが行われました。川口幹夫氏が作詞された「碧瑠璃の空」をはじめ、唱歌や童謡などの懐かしい歌を聴かせていただきました。その後、泊昭八郎(昭和34年卒)範士九段により、居合道演舞が披露されました。泊氏の演舞で会場は緊張感に包み込まれ、出席者は魅了されました。そして、山本朗(昭和48年)さんの司会進行の下、大平政弘(昭和34年卒)東京同窓会会長から母校の支援のため同窓会員のつながりを強化する必要がある、とのあいさつがあり、会務報告・会計報告・会計監査報告などが滞りなく進行し、総会が終了しました。

懇親会では来賓を代表して、大坪憲市本部同窓会長から母校の発展のためには各地区の同窓会員の協力が不可欠であるという言葉があり、東郷校長は学校には忘れ去られている教育的財産がたくさんあるので、これらを生かしながら自らが広報部長として地域に情報を発信するとあいさつされました。また、今回は「母校だより」として昨年の文化祭の全員合唱のDVDを上映しました。同窓会員は生徒の顔を実際にご覧になって、大変喜んで下さいました。次に新会員になった藤崎竜成(平成28年卒)さんの紹介、担当年度幹事の方々の紹介があり、田口精一(昭和23年卒)さんの乾杯のご発声で楽しい懇談の時間となりました。

各テーブルでは、久しぶりに会った学友同士で懐かしい思い出話に花を咲かせ、お互いの近況報告などで盛り上がっていました。途中には、同窓会員の有志による踊りが披露され、会場を大いに盛り上げて下さいました。あっという間に楽しい時間が過ぎ、新旧校歌斉唱、君野満明(昭和27年卒)さんによる万歳三唱の後、南谷亘英(昭和36年卒)東京同窓会副会長の閉会のあいさつがありました。南谷副会長は母校を支援するためには同窓会員の結束が大切である、結束するためにはそれぞれの健康が第一である、来年もお互い元気で会いましょう、と呼びかけて閉会となりました。東京同窓会を通して、改めて同窓会員の母校への熱い思いを実感しました。







